

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】平成30年11月22日 (2018.11.22)

【公表番号】特表2018-500471(P2018-500471A)

【公表日】平成30年1月11日 (2018.1.11)

【年通号数】公開・登録公報2018-001

【出願番号】特願2017-530127(P2017-530127)

【国際特許分類】

D 0 2 G 3/28 (2006.01)

B 6 0 C 9/00 (2006.01)

D 0 2 G 3/48 (2006.01)

【F I】

D 0 2 G 3/28

B 6 0 C 9/00 D

D 0 2 G 3/48

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月12日 (2018.10.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも三重撚り (T 1、T 2、T 3) を有するテキスタイルコード (3 0、5 0) であって、撚り T 3 及び方向 D 2 で一緒に撚り合わされた少なくとも N 本のストランド (2 0、2 0 a、2 0 b、2 0 c、2 0 d) を含み、N は 1 より大きく、各ストランドは、それ自体が撚り T 2 (T 2 a、T 2 b、T 2 c、T 2 d) 及び D 2 とは反対の方向 D 1 で一緒に撚り合わされた、M 本の予備ストランド (1 0、1 0 a、1 0 b、1 0 c) で構成され、M は 1 より大きく、各予備ストランド自体は、事前にそれ自体が撚り T 1 (T 1 a、T 1 b、T 1 c) 及び方向 D 1 で加撚されたヤーン (5) から成り、N × M 本のヤーンの少なくとも半分が、2 0 0 0 c N / t e x より高い、M i で表される初期弾性率を有することを特徴とする、コード。

【請求項 2】

N が、2 から 6 までの範囲で変化することを特徴とする、請求項 1 に記載のコード。

【請求項 3】

M が、2 から 6 までの範囲で変化することを特徴とする、請求項 1 ~ 請求項 2 のいずれかに記載のコード。

【請求項 4】

N × M 本のヤーンの総数が、4 から 2 5 までの範囲に含まれることを特徴とする、請求項 1 ~ 請求項 3 のいずれかに記載のコード。

【請求項 5】

各予備ストランドが、2 と 8 0 との間に含まれる撚り係数 K 1 を有することを特徴とする、請求項 1 ~ 請求項 4 のいずれかに記載のコード。

【請求項 6】

各ストランドが、1 0 と 1 5 0 との間に含まれる撚り係数 K 2 を有することを特徴とする、請求項 1 ~ 請求項 5 のいずれかに記載のコード。

【請求項 7】

50と500との間に含まれる撚り係数 K_3 を有することを特徴とする、請求項1～請求項6のいずれかに記載のコード。

【請求項8】

T2が、T1より大きいことを特徴とする、請求項1～請求項7のいずれかに記載のコード。

【請求項9】

T3が、T2より大きいことを特徴とする、請求項1～請求項8のいずれかに記載のコード。

【請求項10】

T2が、T3の0.2倍と0.95倍との間に含まれることを特徴とする、請求項9に記載のコード。

【請求項11】

和 $T_1 + T_2$ が、T3の0.8倍と1.2倍との間に含まれることを特徴とする、請求項1～請求項10のいずれかに記載のコード。

【請求項12】

前記和 $T_1 + T_2$ が、T3に等しいことを特徴とする、請求項11に記載のコード。

【請求項13】

前記 $N \times M$ 本のヤーンの半分が、 3000 cN/tex より高い弾性率 M_i を有することを特徴とする、請求項1～請求項12のいずれかに記載のコード。

【請求項14】

請求項1～請求項13のいずれかに記載のコードで補強された、プラスチック製又はゴム製の物品又は半完成品。

【請求項15】

請求項1～請求項13のいずれかに記載のコードで補強された、タイヤ。